

社会学研究所研究会

日時：2019年11月7日（木）14:30～17:00

場所：板橋キャンパス 3号館5階0516教室

★どなたでも参加できます

ゲストスピーカー

池上 賢 先生

立教大学社会学部メディア社会学科 助教



“彼ら”がマンガを語った後 —マンガ経験研究の成果と今後の展開—

<プロフィール>

専門はメディア・オーディエンス研究、マンガ研究、ライフストーリー法等。
立教大学院社会学研究科博士課程後期修了。博士（社会学）。
現在、立教大学社会学部メディア社会学科助教。
幼少期から父親の影響でマンガに親しむ生活を送る。
ライフストーリー法などの質的社会調査を用いてマンガ読者の“語り”を
分析してきた。



<主な著書>

『“彼ら”がマンガを語る時、—メディア経験とアイデン（2019年、ハーベスト社）
「オーディエンス研究 アニメ・オーディエンス（視聴者—消費者）の分析に向けて
—ディコーディング・日常・アイデンティティ」小山昌宏・須川亜紀子編著
『アニメ研究入門 —アニメを究める9つのツボ【増補改訂版】』（現代書館、2014年）
「マンガ：媒体と作品の多様化」高野光平・加島卓・飯田豊編著
『現代文化への社会学—90年代と「いま」を比較する』（北樹出版、2018年）